



株式会社オウケイウェイヴ

第25期 決算説明会

2024年 8月20日作成

代表取締役社長 杉浦元

【約束とお願い】

- 本説明会は記録のため、録画をしております。
- 録画データを広く公開する予定はございませんが、あらかじめご了承ください。
- 公序良俗に反する発言、行動等をお見受けした場合には、本会場から退出をしていただくことがあります。
- 発言時以外はミュートをお願いいたします。
- 画面はON/OFFどちらでも結構です。
- ご質問は随時、チャットからでもお受けいたします。

目次

- 01 2024年6月期（当期）決算内容について
- 02 営業黒字化に向けた取り組みについて
- 03 Q&A（Oshiete Kotaeru）

2024年6月期（第25期） 決算状況まとめ



■ BS（貸借対照表）の資産の部について

- 当期末現預金残高：273百万円

■ BSの負債・純資産の部について

- 当期末純資産残高：185百万円
 - 債務超過の解消

■ PL（損益計算書）について

- 連結子会社の整理を進めたことにより、売上高の減少インパクトは多少あるものの、それを上回るコスト減少インパクトにより、グループ全体の損失改善に寄与
- OKWの広告売上及び連結子会社の売上は前期比減少も、GRATICAの売上増加により連結売上高としては前期を上回る着地
- OKWの人員減少、連結子会社の整理により、売上総利益は当期より黒字に転換

連結BS（資産）



(単位：千円)	FY2023/6	FY2024/6	増減
	期末	期末	
流動資産	675,289	368,377	-306,912
(主な増減項目)			
現金及び預金	155,662	273,052	+117,389
未収入金	407,265	6,105	-401,159
未収消費税	46,118	12,269	-33,848
未収還付法人税等	12,624	8,624	-3,999
固定資産	1,069,174	1,062,003	-7,170
有形固定資産	0	0	0
無形固定資産	0	0	0
投資その他の資産	1,069,174	1,062,003	-7,170
(主な増減項目)			
差入保証金	9,312	93	-9,219
資産合計	1,744,463	1,430,380	-314,082

■ 流動資産

・現金及び預金

営業活動によるキャッシュ・フロー：△367百万円

投資活動によるキャッシュ・フロー：△1百万円

財務活動によるキャッシュ・フロー：486百万円

・未収入金

株主割当の新株予約権6月行使分が当社に入金されたことによる減少

・未収消費税

コスト削減により消費税還付予定額が減少

■ 固定資産

・差入保証金

OKWのオフィス移転に伴う減少、連結子会社OBCの株式譲渡に伴う連結除外の影響

連結BS（負債・純資産）



(単位：千円)	FY2023/6	FY2024/6	増減
	期末	期末	
流動負債	1,843,026	1,244,489	-598,536
(主な増減項目)			
短期借入金	460,000	-	-460,000
未払金及び未払費用	336,325	216,730	-119,595
負債合計	1,843,026	1,244,489	-598,536
株主資本合計	-71,146	190,394	+261,540
その他の包括利益累計額	-27,416	-29,132	-1,707
新株予約権	-	24,620	+24,620
純資産合計	-98,562	185,891	+284,453
負債純資産合計	1,744,463	1,430,380	-314,082

■ 流動資産

- ・短期借入金
 - 返済による減少270百万円
 - DESによる減少190百万円
- ・未払金及び未払費用
 - 借入金の返済・DESによる未払利息の減少の他、連結子会社OBCの株式譲渡による連結除外の影響等

■ 純資産

- ・株主資本
 - 7月以降の新株予約権の払込による増資350百万円
 - DESによる増資191百万円
 - 当期純損失△280百万円による変動
- ・新株予約権
 - 当社役職員に対するストックオプションの発行による増加

連結PL（累計期間）

(単位：千円)	FY2023/6	FY2024/6	増減
	通期	通期	
売上高	146,557	152,780	+6,222
売上原価	382,380	151,172	-231,208
売上総利益	-235,822	1,608	+237,430
販管費	474,171	287,136	-187,034
営業利益	-709,993	-285,528	+424,465
営業外収益	16,986	6,676	-10,309
営業外費用	106,348	90,733	-15,614
経常利益	-799,355	-369,585	+429,770
特別利益	91,072	93,673	+2,601
特別損失	375,195	3,246	-371,949
当期純利益	-1,066,914	-280,229	+786,685
親会社株主に帰属する当期純利益	-1,066,368	-280,229	+786,139

■ 売上高

海外子会社のDAVIAや開発の売上が減少したものの、OKWの売上（主にGRATICA）が増加したことによる

■ 売上原価

OKWにおける従業員退職に伴う人件費減少のほか、当1Qより連結子会社における事業縮小の影響等

■ 販管費

OKWにおける人件費等減少のほか、当1Qより連結子会社におけるコスト圧縮の影響

前1Qまでは旧オフィス賃料と現オフィス賃料が一部二重で計上されていたほか、OK FUNDの運営費用も計上されていた影響

■ 営業外収益

為替差益の減少等

■ 営業外費用

ファイナンス関連のFA費用や訴訟関連の支払報酬や株主対応の臨時費用が発生したことによる増加
（前期はファイナンス関連費用や臨時株主総会、訴訟関連の支払報酬が発生）

■ 特別利益

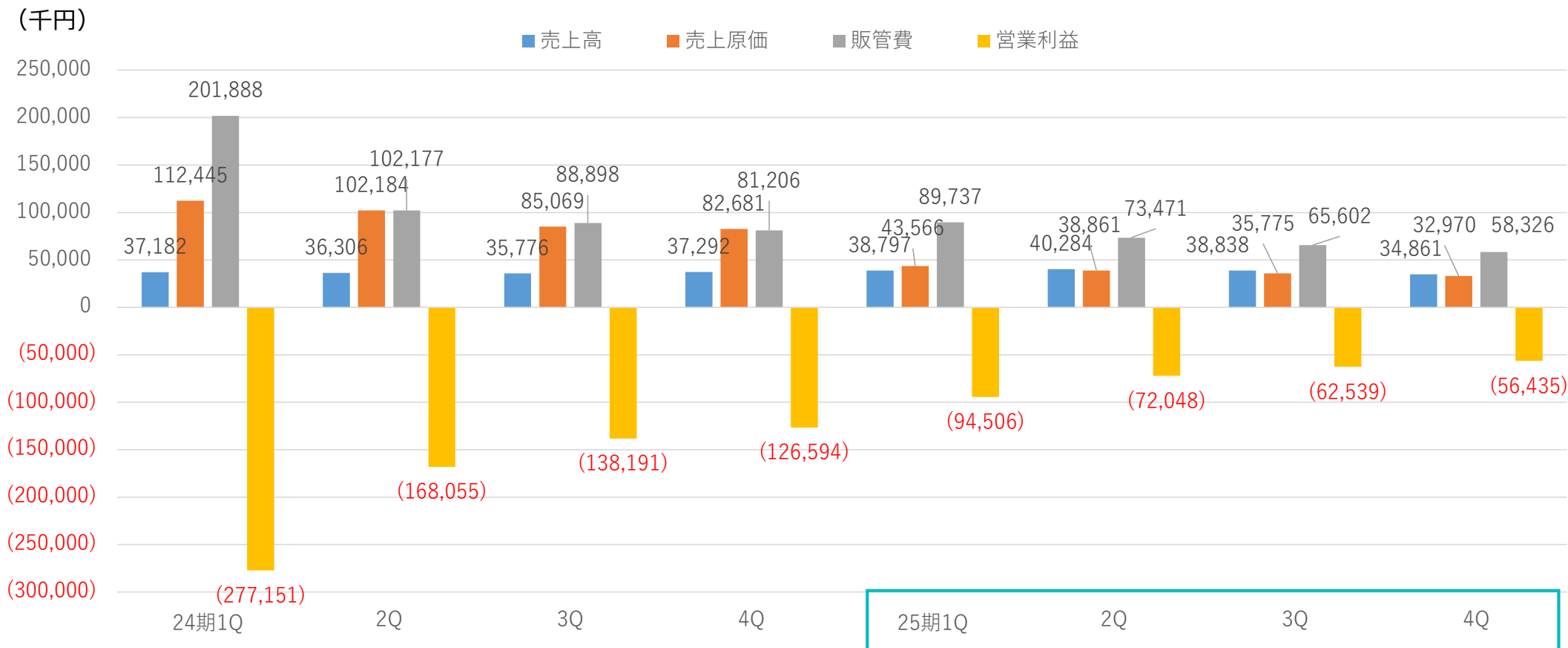
連結子会社OBCの株式譲渡益27百万円、元役員との和解金17百万円、第三者委員会にかかる保険金の受取48百万円が発生
（前期はオフィス移転時の資産除去債務の取り崩し11百万円、元役員との和解金27百万円、第三者委員会にかかる保険金の受取50百万円等が発生）

■ 特別損失

移転にかかるリース解約損3百万円が発生

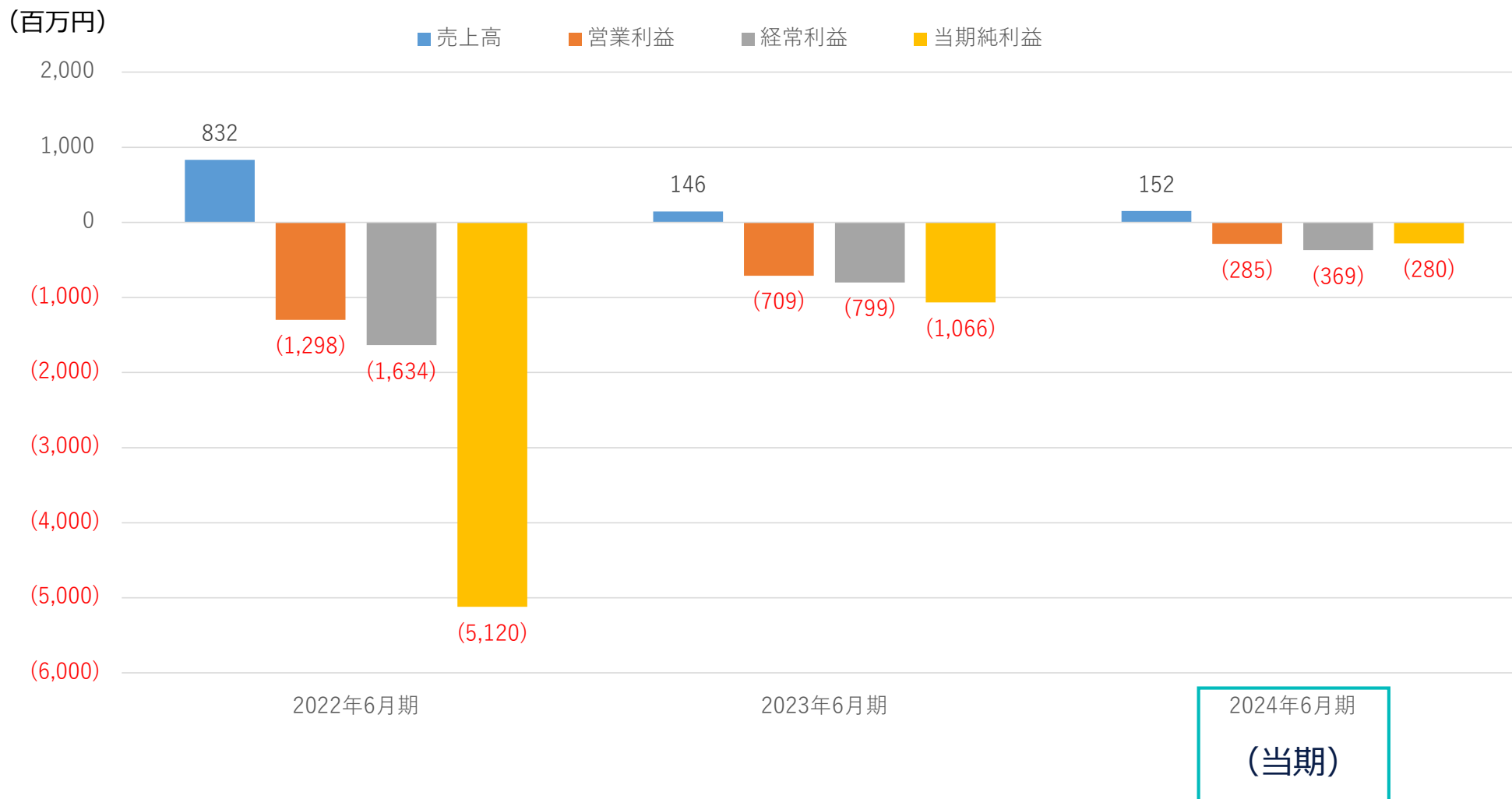
（前期はアップライツ株式等にかかる投資有価証券評価損318百万円、特別調査費用の引当金の追加計上29百万円等が発生）

業績推移（24期～25期）

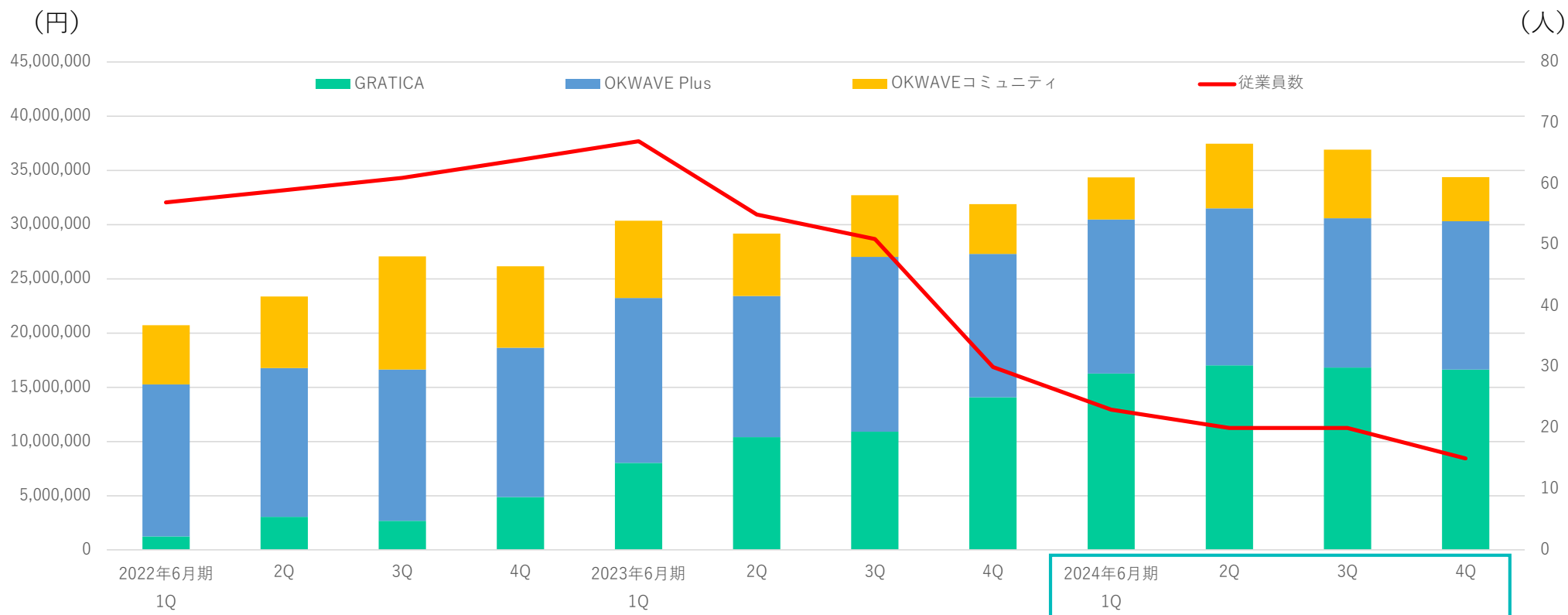


売上高は横ばいで推移するも、人件費の減少・その他コスト削減により損益状況は改善

業績推移（直近3か年）



サービス別売上推移（前々期～当期）



- 従業員が半減する中で、単体の通期売上高は前期比115%に
- Q単位でも、いずれの四半期も前年同期比増

経営再建に向けたプロセス



目次

- 01 2024年6月期（当期）決算内容について
- 02 営業黒字化に向けた取り組みについて
- 03 Q&A（Oshiete Kotaeru）

上場維持基準（業績項目）について

上場維持基準（ネクスト市場）	改善期間
4年連続営業利益・営業CFが負でないこと	1年間

※名古屋証券取引所 Webサイトより

<https://www.nse.or.jp/listed/delisting/next.html>

https://www.nse.or.jp/listed/files/pdf_delisting_detail.pdf

当社は、2021年6月期より営業損益が赤字及び営業CFがマイナスのため、
今期（2024年6月期）末時点で上記に抵触し、1年間の改善期間に入る見込み。
したがって、今期（2025年6月期）通期の業績が、

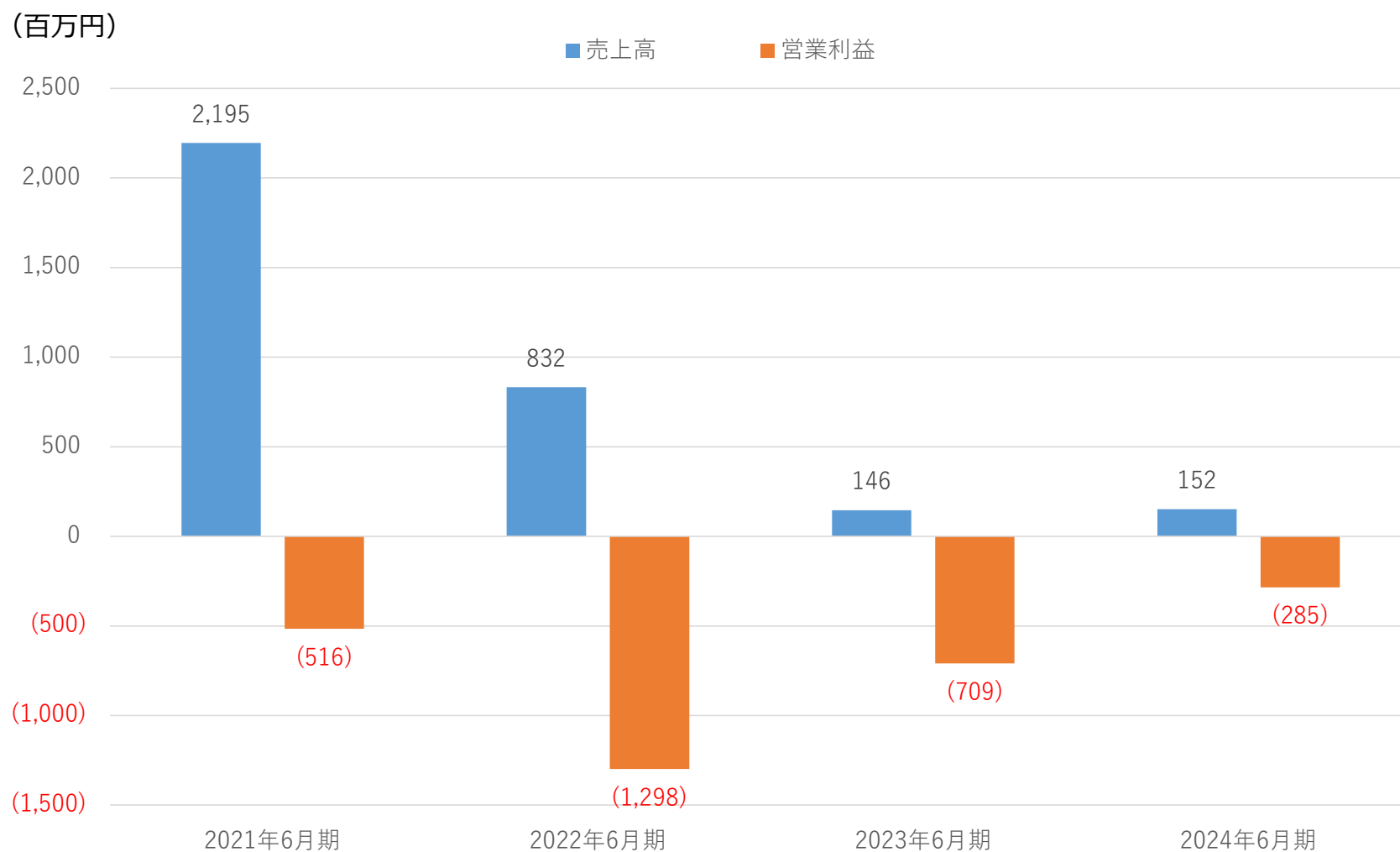
①営業利益がプラス

または

②営業キャッシュフローがプラス

とならない場合、当社は上場廃止になります。

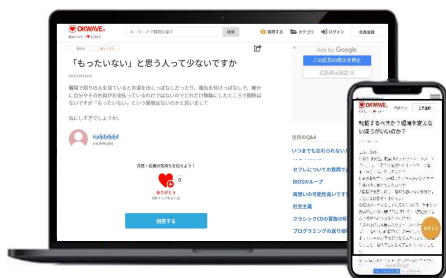
営業利益（損失）の推移



サービス紹介



助け合いの心でつながる
Q&Aコミュニティ



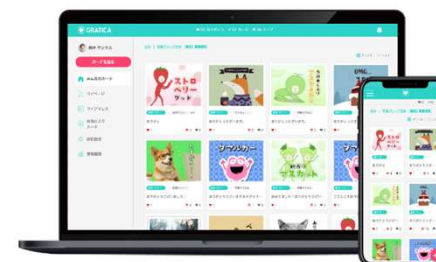
悩みを商品サービスで解決!



サポートシェアリング
ソリューション



クラウドサンクスカード



個人向け・メディア事業

広告収入
アフィリエイト収入

法人向け・SaaS事業

法人からの月額利用料収入

今期黒字化に向けた取り組み



◆ 既存事業の成長

- ① コスト削減
- ② 広告収益の改善

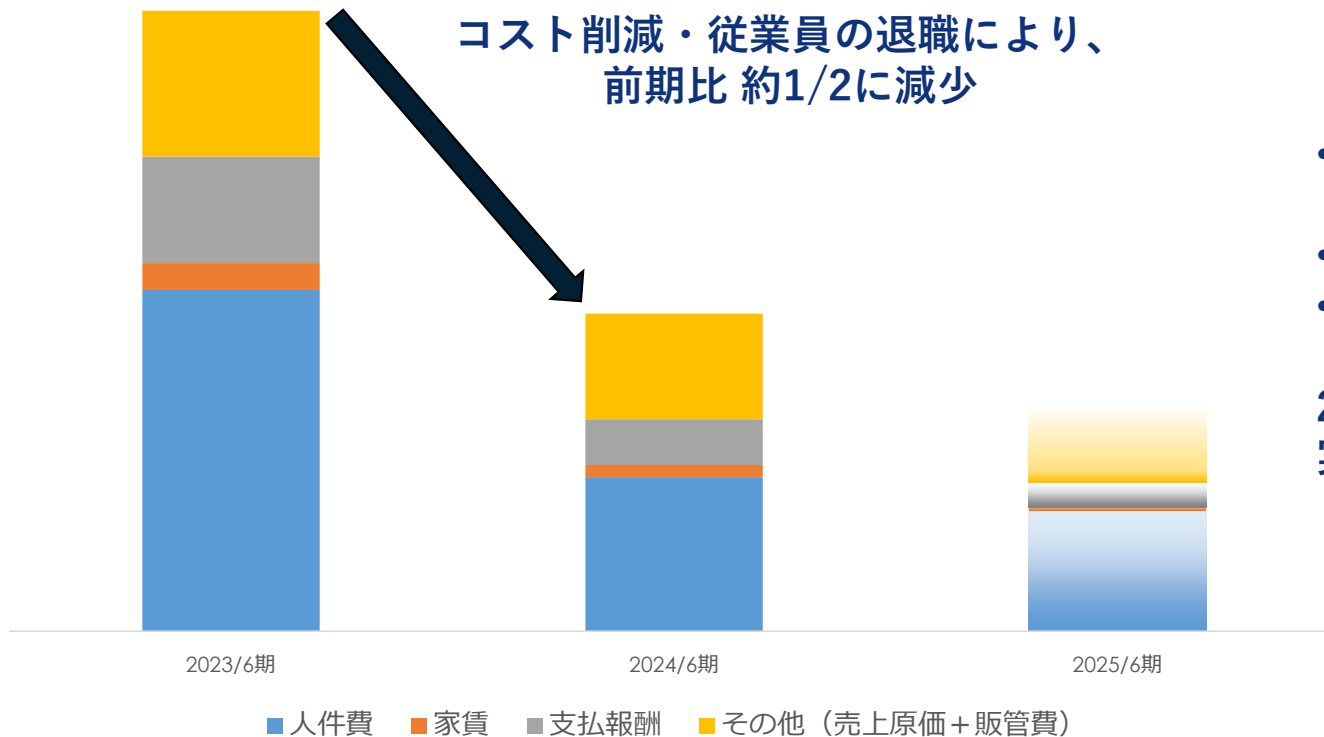
◆ 非連続の成長戦略

- ③ 今後の事業領域について
- ④ M&Aの実行



既存事業をベースにした
非連続の成長を狙う

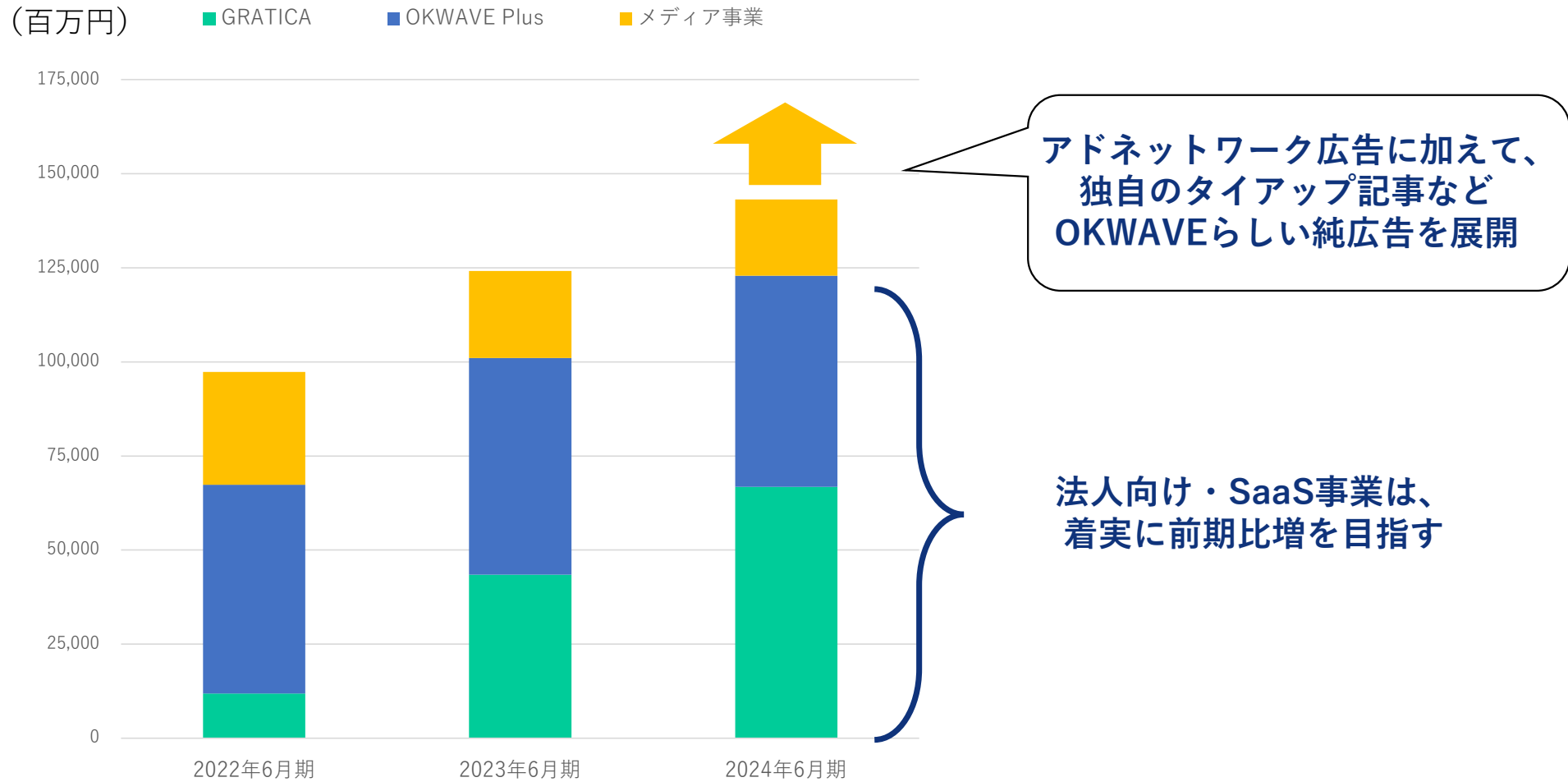
①コスト削減（売上原価・販管費）



- オフィス移転
（2024/7/1より移転済み）
- 最少人数での効率的な事業運営
- 各種専門家報酬の減額 等

2025年6月期も更なるコスト削減を実施する

② 広告収益の改善



③ 今後の注力領域・事業ポートフォリオ

OKWAVEのリソース
 ・月間400万人以上のアクセス
 ・25年間炎上の無い安心安全の場



社会環境の変化

自然災害 少子高齢化 労働人口減少
 孤独・孤立 格差・分断 人生100年時代



③ ビジネスモデルの遷移イメージ

現在

中期

中長期

データの蓄積

機会を提供する

コミュニティの存在が
メリットとなる

機会の成立を支援する

場を維持すること
に対してマネタイズ

“生活”保険
プロセスエコノミー

成果報酬
採用課金

広告収入
月額課金

④ M&Aの実行

Sincerely yours

(シンシアリーユアーズ)



Sincerely yours

おひとり様も気楽だけど
気の合う人と“楽しい”を共有したい

ペンパルからゆるやかに
始めるパートナー探し



注力領域を投影

ライフイベント
恋愛 結婚
終活

ライフスタイル
趣味

社会環境

少子化 高齢化 孤独 孤立

- ◆ 今期営業利益の取り込み
- ◆ 人のマッチング（機会の成立）による
ビジネスモデルづくり

目次

- 01 2024年6月期（当期）決算内容について
- 02 営業黒字化に向けた取り組みについて
- 03 Q&A（Oshiete Kotaeru）

ステークホルダーの皆様限定

特別プランをご用意

ご契約期間	特別料金
12か月	25%OFF
36か月	33%OFF

対象サービス： 広告、OKWAVE Plus、GRATICA
期間： 2024年8月～2025年6月

お問い合わせはこちらから

<https://okwave.co.jp/ir/contact/form03/>



一括前払いのみ
となります

個別ご相談も
承ります



本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらの見込みは、現在の想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。